

今改めて、ファミサポの役割 ～地域で子育て～

出生数、出生率が加速減少を続ける中、4月から『子ども家庭庁』が施行されます。
今改めて、ファミリー・サポート・センターが担う役割を、岩出市・紀の川市の自治体の方に伺いました。

日頃より会員の皆様にはファミリー・サポート・センター事業へのご理解、ご協力をいただき、誠に有難うございます。

「地域の子育て支援」について、現在は核家族化が進み、育児に不安やストレスを感じている方や手助けを必要としている子育て世帯が増えています。

自治体としては、こういった課題に対し、地域での子育て支援体制の強化に取り組んでおり、その中でファミリー・サポート・センターは、地域の中で「子育ての援助をしたい人」(スタッフ会員)と「子育ての援助をしてほしい人」(依頼会員)をつなぎ、子育てを助け合う市民同士のネットワークを広げる役割を担っていただいています。

岩出市子ども・健康課/紀の川市こども課

ファミサポの役割は、子育て家庭と地域をつなぐ事と改めて再認識いたしました。
つなぎ役としての役割をしっかりと果たして行けるよう、精一杯邁進したいと思います。



センターからのお知らせ

ガソリン代導入のお知らせ

これまで、往復20キロを超える送迎サポートについて、別途ガソリン代の支払いをお願いしてきましたが、ガソリン代の高騰によるスタッフ会員さまの負担軽減のため、令和5年4月より、すべての送迎サポートに1キロ20円のガソリン代の支払いをお願いすることとなりました。現在、送迎サポートをご利用の方へ、概算料金を個別にお知らせいたします。ご負担をおかけしますが、ご理解、ご了承のほど、お願い申し上げます。

編集後記



「ありがとうの会」では、そらまめを卒業するご家族の方からのメッセージに心が温くなりました。日頃、心を砕いてサポート活動をして下さっているスタッフ会員さまに心から感謝いたします。(T)
今回は4月より新しい試みとして、保育ルームに自由に撮影して頂けるフォトブースを作ります。スタッフ会員さま、利用会員さまどちらでもお気軽にお越しいただける機会をと考えています。みなさまの交流の場所や困ったときはそらまめに、とお気軽に来て頂けたらと思っています。(I)

● 支援料について

基本時間帯 (7:00～20:00) 1時間あたりの料金

- 基本(元気な時のこども)預かり 600円
- 病児・病後児預かり 800円

ひとり親家庭等補助制度あります。

利用料の半額補助され、上限 6万円(年間)までです。

● 保育ルームの利用

*事前連絡要。利用無料。

親子で、お友達同士でご利用ください 飲食可能です。

平日/9:30～17:00 土曜/10:30～14:30

● 「そらまめちゃん」

元気な時の預かりです。(ファミサポの基本預かりと同じ)

利用料金 / 1時間当たり 600円

● きしがわそらまめちゃん

場所/そらまめサポート保育ルーム(貴志川町神戸327-1旧貴志川分庁舎3階)

平日/9:30～17:00 土曜/10:30～14:30

● あいあいそらまめちゃん

場所/岩出市総合保健福祉センター(岩出市金池92)

水・金曜/10:00～15:00

*いずれも、詳細につきましては、そらまめサポートにお問い合わせください。

いわで・きのかわ ファミリー・サポート・センター「そらまめサポート」

〒640-0413 紀の川市貴志川町神戸327-1旧貴志川分庁舎3階

Tel. 0736-60-4337 Fax. 0736-60-4338

メール. isora@comdesign-npo.com



開所時間/月～金曜 9:00～17:30

土曜 10:00～15:00 (日・祝・夏季休暇・年末年始を除く)

毎週水・金曜日は、岩出市あいあいセンターでも入会受付をしています。
(時間 10:00～15:00、祝・夏季休業・年末年始を除く)



そらまめサポート通信 18

会員数・利用会員...936名・スタッフ会員...197名・両方会員...44名・合計...1,177名(R5.2月28日現在)



保育ルームで撮影したよ

TOPIC

かわいく撮ってもらいました

スタジオそらまめ撮影会

そらまめサポートとは、「子どもを預かってほしい人(利用会員)」と「預かる人(スタッフ会員)」が会員となって、子育てを地域で支え合う活動です。

「ひとりの子どもを育てるには村中の大人の知恵と力が必要」(アフリカのことわざ)

わたしたちはこの言葉を心におき、子どもとその家庭にいてねいな手助けができる力をもちたいと願っています。



2022年(令和4年)度 そらまめサポート「会員数」・「サポート件数」報告

今年度は、昨年に比べ未就園児の預かりが減少、一方で保育施設の保育開始時や終了後の預かりの依頼が増えました。コロナ禍で大幅に減少していた習い事への送迎も徐々に上向きの傾向にあります。ファミリーサポートセンターへの来所者数が前年に比べ増えています。お友だちと保育ルームへ遊びに来てくださる方、入会でセンターを訪問してくださる方が多いようです。コロナでの閉塞的な時期が過ぎ、活動できる状況になりつつあるように感じます。

会員数 令和5年2月28日現在

	岩出市	紀の川市	和歌山市	伊都郡	その他	合計
利用会員	482	369	23	13	49	936
スタッフ会員	100	74	13	5	5	197
両方会員	23	17	1	1	2	44
合計	605	460	37	19	56	1,177

みんなで
1,177人

サポート件数 令和4年4月1日～ 令和5年2月28日現在

岩出市 …… 342件 (内: 病児、急な依頼・0件)
紀の川市 … 585件 (内: 病児、急な依頼・2件)
その他 …… 1件 (内: 病児、急な依頼・0件)
* 合計 928件 (内: 病児、急な依頼・2件)

2022年(令和4年)度「子育て応援連続講座」・「子育て応援講座」報告

子育て応援連続講座 ---

今年度は、春(5月11日～6月16日の間で6回)と秋(10月11日～11月18日の間で6回)の2回開催しました。

参加者の感想

- 子育てがしやすい町づくりに少しでもお役に立てれば、という気持ちになりました。

* こどもの病気・こころ・保育の専門の講師による講座です。どなたでも受講できます。受講後は、スタッフ会員に登録ができます。

令和5年度も、春・秋の年2回の開催を予定しています

子育て応援講座 -----

今年度は、計3回 開催しました。

第1回 9/2「こどもの特性とサポート方法」

藍野大学 医療保健学部 作業療法科講師
講師: 尾藤 祥子氏

- 自身のこどもの幼い頃を思い浮かべ講座を聞いておりました。今後は孫との接し方で参考にさせていただきます。

第2回 11/30「CSP(コモンセンス・ベアレンティング)幼児版紹介講座」

ボーイスタウン認定講師
講師: 松本 千賀子氏

- 私自身が落ち着くことの大切さを学びました。

第3回 2/22 「こどもの笑顔と安全を守るために」
～ファミサポにおけるリスク管理を理解する～

和歌山大学 経済学部 教授
講師: 金川 めぐみ氏

- これまで幸い1歳の息子がけがをするような事故がなかったのですが、対応していませんでしたが、受講して対応をしようと思いました。

2022年(令和4年)度 そらまめサポート「ミニ講座」・「そらかフェ」報告

「今日からできる片付けのコツ」

開催日: 令和4年9月30日(木)

紙類、引き出しの中の小物をすっきり収納する方法、図画工作はこどもに持たせて写真を撮る…などちょっとした片付けのコツを整理収納アドバイザーの淡路真理子さまに教えて頂きました。

参加者の感想

- 整理が苦手でしたが自分の利き脳を知る事や、コツを聞けて、自分にもできる方法があるなど、思いました。
- 実践的で参考になりました! 「人生で一番ムダな時間はモノをさがす時間」 「あると便利」はなくても平気」は名言でした!

「そらまめちゃんの避難訓練」と新旧スタッフさんの交流会

開催日: 令和5年2月9日(木)

元日高広域消防事務組合消防署副署長 鳥居利治さまに、お預かり時の避難訓練と防災グッズのポイントなどをお話ししました。

参加したスタッフ会員さまの感想

- そらまめちゃん時の対応が体験できてよかったです。
- 実際災害に遭遇した時、動けるように今回の内容を心に留めておきたいと思いました。



新アドバイザー紹介

「いわで・きのかわファミリー・サポート・センター」の新しいアドバイザーです。どうぞよろしくお願いします。

わたしたちも
子育て中です



アドバイザーの仕事は、利用会員さまとスタッフ会員さまをお繋ぎすることです。入会受付や事前打ち合わせ、サポートの調整や講座の準備、自治体との様々な連携などを行っています。「困ったときはお互いさま」。支え合い・つなぎあいの心で、地域子育てを応援します。

よろしく
おねがいします!



(左) 岩本 昌代 / こども: 小学3年、小学1年

(右) 江口 美保 / こども: 中学2年、小学6年、小学4年

スタジオそらまめ撮影会

開催日: 令和5年1月26日(木)

イベント当日限定のフォトブースを設置。この日のテーマは、「ハッピーバレンタイン」。数々のフォトコンテストで受賞されている磯秀樹さまにおこさまのかわいい写真をたくさん撮ってもらって、ママたちにも自由に撮ってもらいました。さらに、撮影のちょっとしたコツまで磯秀樹さまに教えてもらい、参加したみなさまがとても喜んでくれました。

参加者の感想

- カメラのことを教えてもらいながら撮影できる機会もなかなかないので、とっても勉強になりました。
- こどもの写真も撮ってもらえてうれしかったです。ありがとうございました。
- とても楽しかったです。こどもをカメラマンの方にとって頂くのが初めてだったので、とても嬉しかったです。こどもの目線に合わせると、とても良い写真がとれました。



ご好評につき、令和5年度

「月齢 BIRTHDAY フォトブース」始めます!

おこさまのかわいい「今」を撮ろう。

保育ルームに月齢のグッズや季節のフォトブースをご準備します。お手持ちのデジカメ、スマホ等で自由に撮影してください。

開催日: 毎月 第2木曜日 10:30～12:00

* 変更することがございます。詳しくはインスタ、メール等でご案内します。

第1回: 4月27日、第2回: 5月11日

場 所: そらまめサポート保育ルーム

持ち物: カメラ(一眼、デジカメ、スマホ等なんでも可)

* 親子5組限定 * 要予約 * 事前のお申し込みが必要

4月スタート!
さうご期待



* イメージです。使用するグッズは異なる事がございます。

2022年(令和4年)度「ありがとうの会」

開催日: 令和5年3月2日(木)

いつもサポート活動にご協力いただくスタッフ会員さまに一年の感謝の気持ちをお伝えする会を開催しました。この春にそらまめサポートを卒業するおこさまとご家族が多く、長年サポートして下さったスタッフ会員さまへ心のこもったメッセージが届きました。思わぬサプライズに感動で涙をにじませるスタッフ会員さまもいらっしゃいました。

利用会員さまからのメッセージより(一部抜粋)

思春期に入り、娘の話声は小さくて挨拶もろくに出来ず、マイペース過ぎてちゃんと準備が出来ていなかったり、家の外構は進まず雨が降ったら地面はぬかるんで、時には次女の相手もして下さって、本当にすみませんでしたという気持ちと、でも、やっぱりやっぱりそれ以上に感謝しかないのです。

スタッフ会員さまの感想

- 思いがけず、利用者さんからのお手紙に驚き、嬉しいサプライズとなりました。改めて、10年余りの出来事がよみがえってきました。
- メッセージ頂いて感動しました。サポートしていて良かったと思いました。これからも色々サポートできたらと思います。



そらまめサポートは、地域みなさんと一緒に地域の子育てを応援します。 利用入会は、常時受付けています。

スタッフ会員は随時募集中です。 詳しくは、お問い合わせください。